

薬剤識別コード検索 操作方法

※ 患者さんが持参した薬の識別コードから医薬品名を検索でき、医薬品の画像表示で分かりやすく確認できます。持参薬鑑別報告書も作成できます。 → (A)

【検索画面】

調べたい検索項目に検索したいキーワードを入力して検索してください。

検索画面の項目名をクリックすると項目の説明を表示します。

薬剤識別コード検索
ヘルプ

識別コード (本体)

識別コード (包装)

マーク

剤形 (1)

色

本体識別コード

割線

医薬品名

一般名

会社名

クリッピング採用薬

参照 クリア

参照

選択なし
▼

選択なし
▼

入力補助機能を使用する

漢方参照

院内採用薬
 院外採用薬
 自動連携品
 (2)

検索条件を追加
クリア

	識別コード	マーク	剤形	色	医薬品名	一般名	会社名	本体識別	割線	採用薬	
(3)	条件1				エバステル						削除
	条件2	本体 : 101		白							削除
	条件3	本体 : 35			ハイエル薬品						削除
	条件4	包装 : 50 (5)		カプセル							削除
	条件5	包装 : 855						無	有		削除

条件リンクをクリックすると検索条件を修正できます
(4)
検索
全条件を削除
選択中の医薬品をクリア

検索方法

- (1) 識別コードなど検索したいキーワードを入力します。
- (2) [検索条件を追加]ボタンをクリックし、(3)検索条件にセットします。
複数検索する場合は、(1)~(2)を繰り返し、12条件までセットできます。
- (4) [検索]ボタンをクリックし、検索結果一覧を表示します。
- (5) [条件]リンクをクリックすると、検索条件を変更できます。

【一覧画面】

検索結果を一覧（医薬品名、一般名、規格単位、会社名）で表示します。

画面上部で表示件数を変更できます。（50、100、200 件）

[条件]ボタンをクリックすると、検索画面でセットした検索条件の結果が表示します。

薬剤識別コード検索結果一覧

条件1 条件2 条件3 条件4 条件5
持参薬鑑別報告書作成

識別コード	マーク	剤形	色	医薬品名	一般名
エバステル					

8件ヒットしました（1～8件目を表示） 50 件ごとに表示

先発○ 同薬効の後発品がある先発品
準先発 準先発 先発品
同薬効の後発品がない先発品
後発品
後発品 ★ 後発品除外品目

先発発 採用薬	医薬品名 一般名 規格	会社名 識別コード	新本体	新包装	旧本体	旧包装
追加	先発○ エバステルOD錠10mg エバステル口腔内崩壊錠 10mg1錠(PTP10錠)	住友ファーマ 本体: P1 78:1 0 包装: P1 78 ✳				
追加	先発○ エバステルOD錠10mg エバステル口腔内崩壊錠 10mg1錠(PTP10錠)	Meiji Seika ファルマ 本体: P1 78:1 0 包装: meiji P1 78				
追加	先発○ エバステルOD錠5mg エバステル口腔内崩壊錠 5mg1錠(PTP10錠)	住友ファーマ 本体: P1 77:5 包装: P1 77 ✳				

(A) [追加]した医薬品の「持参薬鑑別報告書」を表示する場合は、[持参薬鑑別報告書作成]ボタンをクリックしてください。

- ・ 識別コードや医薬品の写真から持参薬を確認できます。同じ医薬品でも、併売や包装によって写真が異なる場合は、それぞれ別データとして表示します。
- ・ 医薬品の詳細情報を表示させるには、医薬品名をクリックしてください。

・ 持参薬鑑別報告に追加したい場合、該当医薬品の左にある[追加]ボタンをクリックしてください。

先発・後発について（厚生労働省「使用薬剤の薬価（薬価基準）に収載されている医薬品について」に準拠しています。）

先発○	後発品がある先発品
先発品	後発品がない先発品
準先発	昭和 42 年以前に承認・薬価収載された医薬品のうち、価格差のある後発医薬品があるものについては、「準先発品」として、先発品に準じた扱いとしています（内用薬及び外用薬に限る。）
後発品	後発品
★	後発品除外品目（後発医薬品として承認された医薬品であっても、先発医薬品と同額又は薬価が高い後発品であり、診療報酬における加算等の算定対象外）
空白	先発・後発でない医薬品（昭和 42 年以前に承認・薬価収載された医薬品や局方品、漢方製剤など）

【詳細画面】

医薬品の詳細情報を表示します。

添付文書の「組成・性状」から製剤の大きさを表示します。
 ※併売品など添付文書が複数ある場合は、改訂年月が最も新しい品目の情報を表示します。
 詳細は [添付文書情報検索結果一覧](#) のリンクから添付文書をご確認ください。

持参薬鑑別報告に追加したい場合、[追加]ボタンをクリックしてください。

薬剤識別コード検索詳細		持参薬鑑別報告に追加したい場合、[追加]ボタンをクリックしてください。	
医薬品名	エバステルOD錠10mg	先発・後発品	先発○（後発品がある先発品）
一般名	エバステチン口腔内崩壊錠	適応症の違い	なし
規格単位	10mg1錠	生物由来	
会社名	住友ファーマ	投与期間制限	
薬価	64.20	新医薬品解除予定月	
採用薬	採用薬	解除後制限	
投与区分	内用	薬価収載日	2005/07/08
規制区分		経過措置満了日	
向精神薬分類		厚労省コード	4490019F4027
代表品区分	代表品	Yコード	4490019F4027
画像			
剤形の大きさ	長さ（直径・長さ）：約8mm, 厚さ：約3.1mm, 重量・質量：約200mg ※2022/04の添付文書より（添付文書は複数あります。詳細は添付文書情報検索結果一覧をご確認ください。）		
識別コード（本体）	P17810	旧コード（本体）	-
識別コード（包装）	P178	旧コード（包装）	10mg P178
色	白	剤形	口腔内崩壊錠
主な拡張薬効分類	抗ヒスタミン薬-内用(第2世代)		
効能・効果	○蕁麻疹 ○湿疹・皮膚炎、痒疹、皮膚そう痒症 ○アレルギー性鼻炎		
用法・用量	通常、成人には、エバステチンとして1回5～10mgを1日1回経口投与する。 なお、年齢・症状により適宜増減する。		
	[同成分] [同区分] [同剤形] [同規格] [同薬効]		

- 持参薬鑑別報告書に追加した医薬品の参考品目として、同成分の採用医薬品や先発医薬品などを持参薬鑑別報告書に記載することができます。
 [同成分][同区分][同剤形][同規格][同薬効]で表示する医薬品の右にある[追加]ボタンをクリックしてください。4剤追加できます。
- [適応違い]ボタンをクリックすると、先発品と後発品で適応症が異なる医薬品を確認できます。

《割線欄 "有"》

添付文書・インタビューフォームの両方、またはいずれか一方に割線についての記述がある・・・①

《割線欄 "空欄"》

剤形写真・添付文書における製剤の性状欄の製剤図において割線様模様があるが、添付文書・インタビューフォームのいずれにも割線についての記述がない・・・②

《割線欄 "無"》

添付文書・インタビューフォームのいずれにも割線についての記述がなく、かつ、剤形写真・添付文書における製剤の性状欄の製剤図において明らかに割線が無い、または糖衣錠等で割線が明らかに存在しない・・・④

※ インタビューフォームに「割線入りの素錠ではない」や「割線入りのフィルムコート錠ではない」等の記述がある場合、「空欄」ではなく、「無」と記載・・・③

	錠剤画像	添付文書情報		インタビューフォーム 割線記述	割線表現		備考
		製剤図	割線記述		旧	新	
①	-	-	あり	-	有	有	両方またはいずれか一方に記述あり
			-	あり			
②	線あり	線あり	-	-	無	空欄	表現変更対象
③	線あり	線あり	-	割線入りではない	無	無	
④	線なし	線なし	-	-	無	無	

【持参薬鑑別報告書】

調べた持参薬の情報を連絡するための「持参薬鑑別報告書」です。

持参薬鑑別報告書は、用途に合わせ、3種類の印刷画面（レイアウト）を用意しています。

[印刷画面]：A4用紙に4剤まで印刷できます。

[簡易印刷]：A4用紙に4剤まで印刷できます。ただし、参考品目の医薬品の会社名は印刷されません。

通常の印刷画面において、参考品目の部分の文字が長すぎる場合にお使いください。

[画像無し印刷]：A4用紙に8剤まで印刷できます。ただし、薬剤写真はありません。

患者氏名や担当薬剤師名などを記入できるメモ機能があります。（3行程度）

タイトルを変更できます。また、「タイトルを保存」ボタンを押すと医療機関様ごとに保存されます（全角20文字まで）

タイトルを保存 印刷 閉じる

持参薬鑑別報告書

・患者氏名、担当など入力することができます
 ・服用間隔の「用法・用量」に用量を入力や、「継続・中止」のチェックを付けることができます。
 ・持参薬鑑別報告書をPDFなどで保存し、持参薬管理表として活用することができます。
 (注) 右端が印刷されない場合は、「ページ設定」で余白を変更してください。詳しくはヘルプをご覧ください。


患者氏名：東京 太郎	作成日：2019年07月05日 担当者：神田 花子
------------	------------------------------

◆アロプリノール錠100mg「サワイ」 (100mg1錠) 全 後発品

会社名 沢井製薬 一般名 アロプリノール100mg錠 主な拡張薬効分類 痛風用薬(キサンチンオキシダーゼ阻害薬) 識別コード 本体 SW 248 包装 SW-248	本体  表 裏	包装 
--	---	---

起床	朝	2	昼	夕	2	就寝	持参数	5	<input type="checkbox"/> 継続	<input type="checkbox"/> 中止	<input checked="" type="checkbox"/> 変更
同区分	アロプリノール錠100mg		／100mg1錠		アルフレッサファーマ		<input checked="" type="checkbox"/> 採全	<input type="checkbox"/> 後発品			
同区分	ザイロリック錠100		／100mg1錠		GSK		<input checked="" type="checkbox"/> 採全	<input type="checkbox"/> 先発 (後発有)			

◆エバステルOD錠10mg (10mg1錠) 採全 先発 (後発有)

会社名 大日本住友製薬 一般名 エバステン錠(2) 主な拡張薬効分類 抗ヒスタミン薬-内用(第2世代) 識別コード 本体 178:10 包装 178	本体  表 裏	包装 
--	--	--

起床	朝	1	昼	夕	就寝	持参数	10	<input checked="" type="checkbox"/> 継続	<input type="checkbox"/> 中止	<input type="checkbox"/> 変更	
同区分	エバステンOD錠5mg「アメル」		／5mg1錠		共和薬品		<input checked="" type="checkbox"/> 採全	<input type="checkbox"/> 後発品			
同区分	エバステン錠5mg「ファイザー」		／5mg1錠		ファイザー		<input checked="" type="checkbox"/> 採全	<input type="checkbox"/> 後発品			

◆オングリザ錠5mg (5mg1錠) 全 先発 (後発無)

会社名 協和キリン 一般名 サキサグリブチン水和物錠 主な拡張薬効分類 経口血糖降下薬(DPP-4阻害薬) 識別コード 本体 KH 623 包装 KH623	本体  表 裏	包装 
--	--	--

起床	朝	1	昼	夕	就寝	持参数	5	<input type="checkbox"/> 継続	<input type="checkbox"/> 中止	<input checked="" type="checkbox"/> 変更	
同区分	オングリザ錠2.5mg		／2.5mg1錠		協和キリン		<input checked="" type="checkbox"/> 採全	<input type="checkbox"/> 先発 (後発無)			

・服用の間隔や用法・用量を記入できます。
 ・持参薬数を記入できます。
 ・持参薬の継続または中止・変更のチェックを入力できます。

- 採用薬品の場合は、採用薬のグループ名の省略字名（1文字）が表示します。省略字名は、採用薬登録画面で設定できます。また、持参薬鑑別報告書に採用薬の情報を記載したくない場合は、採用薬登録画面の「鑑別報告書」の表示チェックを外してください。

*** 印刷時の注意点**

「持参薬鑑別報告書」を印刷した時、A4 用紙に納まらない、用紙の上下に印刷される「ページ数」や「URL」「タイトル」を削除したいなどの場合は、ブラウザの設定を変更してください。

例：Internet Explorer8 以上の場合

「ページ設定」で設定の変更ができます。（ページ設定画面：[ファイル]→[ページ設定]もしくはキーボードの[Alt]→[F]→[U]）

1) A4 用紙に納まらない場合

「縮小して全体を表示できるようにする。」にチェックを入れる、もしくは、余白の調整を行ってください。

2) ページ数や URL、タイトルを削除したい場合

ヘッダーやフッターを「空」にしてください。

■データ提供

- 識別コード情報、薬剤画像データ：株式会社薬事日報社
- 主な拡張薬効分類：有限会社 T 辞書企画